

わんにゃん通信

2022
8月号

担当
吉村

暑さにやられています…。

今年は梅雨が短かったので、いつのまにか夏になつてびっくりです(;・∀・)

人もペットも熱中症には気を付けましょう！！



今月は誤飲・誤食対策です。

人と暮らす上で、ペットにとって危険なものがたくさんあります。

好奇心旺盛な子犬・子猫の時期もですが、成犬・成猫になっても誤飲・誤食してしまいます。

なにが危険かを知り、誤飲・誤食する前に対策をしておきましょう！

「うちの子に限っては大丈夫でしょう～。」が危険ですよ～！！



まずは誤飲・誤食しやすいものを知ろう！

おもちゃ



夢中で遊んでて、口に咥えてそのままごくん！あるある！

鈴や羽根のついた先端を噛みちぎり、そのまま飲み込んでしまうケースが多いです。



ぬいぐるみを食いちぎり、中の綿を飲み込むケースが…。人形のしっぽやリボンも噛みちぎって飲み込んでしまう事が。



口の中にすっぽり入るサイズだとそのまま飲み込んでしまいます。柔らかい素材だと、そのままくわえて噛みちぎってゴックン！



食品関連のもの



魚の骨や鶏の骨、焼き鳥の串や生ゴミには気を付けている飼い主さんは多いと思います。食べ物関連は骨や串だけじゃないんです！



特に刺身の入っていたトレーは猫が好むニオイ・味が染みこんでいる上にソフトな噛み心地で一気に食べてしまうことが…。他にもかまぼこなどの練り製品のパッケージも要注意！



天ぷら鍋のそのままにしておくと、中には好んで飲んでしまう猫も。大量に飲んでしまうと激しい下痢をすることがあります。

日用品



猫の好奇心から誤って、食しやすいものが家にはい～っぱい！

ひも類は、猫が特に誤食しやすい日用品です。ザラザラした舌でひもがひっかかりそのまま飲み込みがち。腸に詰まると消化管が詰まるだけではなく、腸の細胞が壊死して、短時間で命にかかわります。ラッピングのリボンをおもちゃとして与えず、猫に見つからないうちに片づけてしまいましょう！



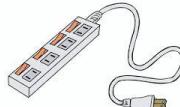
キラキラして、気になるんでしょうね...。金具が食道に刺さったりひっかかったりして、内臓を傷つける危険があります。

毛糸・リボンと同様誤食しやすいです。細い針はなくなつても気づきにくいので、裁縫は猫がいない部屋で！



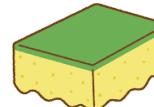
これだけじゃないの！他にもまだまだたくさんありますよ！

電気コード



画びょうや
ボタン電池

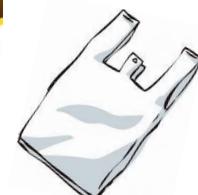
スポンジ



輪ゴム・
ヘアゴム



ビニール袋



人用の飲み薬



誤食を防ごう！！

食品関連のもの

鈴・小さなフェルトの玉・ボタンやリボンなどの取れやすいパーツは使う前にカット！
留守番時もおもちゃはしまって、帰ってきてからおもちゃで遊んであげて下さい。

おもちゃ

シンクの生ゴミはすぐに捨てる！

口にしそうなものはフタ付きのゴミ箱に捨てる！食事の準備中や片づけ中は別の部屋へ！
ただし、フタをしててもフタを開けて盗み食いする強者もいますので、フタをしつつ、目を光させておいて下さい！

とにかく、ひもやゴムで遊ばせない！小さなものを見たがる時は密閉容器に入れて保管！
電気コードにはカバーを付けて予防を！段ボールやマットなど噛み癖がある場合は別の素材のものに変えてみるのもあります。

日用品

倉重先生コラム

犬や猫は小さな子供と一緒に、危ないなどの認識無しに、気になったものは口の中に入れてしまいます。家の子供もよく色んなものを口にしていました(^_^;届く範囲に口に入れたら危ないものを置かないことが一番重要です！詰まったり刺さったりする以外に、人には害が無くても、犬や猫には害になるものもあります。有名なものには玉ねぎやチヨコレート、ブドウなどがあります。一度確認されるとよいでしょう。
ものによっては、誤飲・誤食から時間が経っておらず、胃内に留まっている場合には吐かせる処置もできますので、ご相談・ご来院ください。